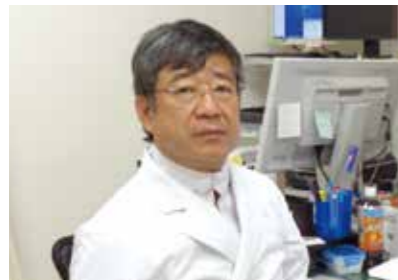


連携医院のご紹介

今回は安佐南区伴東で耳鼻咽喉科専門医として、感染症、アレルギー性疾患、腫瘍疾患、睡眠時無呼吸、摂食嚥下障害など幅広い分野の診断治療や研究に携わってこられた、耳鼻咽喉科くにもと医院の國本 優院長をご紹介します。



國本院長

耳鼻咽喉科 くにもと医院

〒731-3164
広島市安佐南区伴東7-59-28
電話/082-811-8133
院長/國本 優
診療科目/耳鼻咽喉科・アレルギー科



外観

○開業されてから今までのことを教えてください。

平成16年に実家の近くの安佐南区沼田町に開業させて頂きました。開業とともに広島大学大学院で研究もさせて頂いております。ガイドラインに準拠した治療を心がけており、協力して頂ける患者さんをお願いしてガイドライン使用時の治療率なども検討・学会報告などもしております。開院からずっと、病気の説明がより良く出来るよう意識して診療を続けております。

○クリニックの特徴を教えてください。

地域の様々なニーズに応えるため、感染症、アレルギー、睡眠時無呼吸、嚥下障害などに対する診断治療レベルを一定以上に保つように心がけています。感染症に関する学会の調査研究等にも協力しております。

○毎日の診察で大切にされていることや、やりがいは？

病気の部位だけではなく、受診された方には耳鼻咽喉科領域と頭頸部領域の視触診を行い、他に隠れた病気がないかのチェックをするように心がけております。非常に稀ですが、甲状腺がん等の悪性腫瘍が見つかることもあります。また、子どもさんの受診も多いので、怖がらせないように、できる限り何をやるのかを説明しながら診察や処置を行っています。日々進歩する治療概念を把握しながら、スタンダード治療をベースとする診療を大切にしています。

○県病院はどんなところですか？

何かあってもドンと受け止めて頂ける心強い病院です。当医院で気管切開した患者様にドクターヘリを飛ばして頂いたこともあります。KB ネットを通じて患者様の情報共有ができることは、病診連携のためにも非常にありがたいです。

○その他、お伝えしたいことなど。

耳や鼻の病気、嚥下障害（食べにくい・飲み込みにくい）も早期に治療を開始すると治りが早いです。まず、嚥下障害、口の中のできもの、首の腫れや耳鼻咽喉科の病気を疑ったときは、お気軽にご相談下さい。摂食嚥下機能の評価、訓練指導も行っています。広島県は病院と診療所の連携も充実しており、必要な方の病院紹介もスムーズです。



待合室

【取材後記】

取材を通して、國本先生のお優しい人柄が伝わってまいりました。普段より、治療や診断に関してわかりやすいように患者さんに説明されているのだと感じました。また、取材中も丁寧にご対応いただき、さらには院内もご案内していただきました。今後とも、よろしくお願いします。

もみじ



県立広島病院 ☎082-254-1818 (代)
〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

第168号
2023.2.1
発行



理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします

眼科

教えて

Dr. 61

専門診療医による得意治療を紹介いたします。

黄斑疾患は変視症^{ゆがみ}を引き起こします!!



眼科 部長
湯浅 勇生

◆歪んで見えたら要注意!

線や物が歪んで見えたことはありませんか？黄斑（おうはん）という物を見る中心部分が病気になると、歪みの症状が出たり、視力が下がったりします。ではどのような黄斑疾患があるのでしょうか。

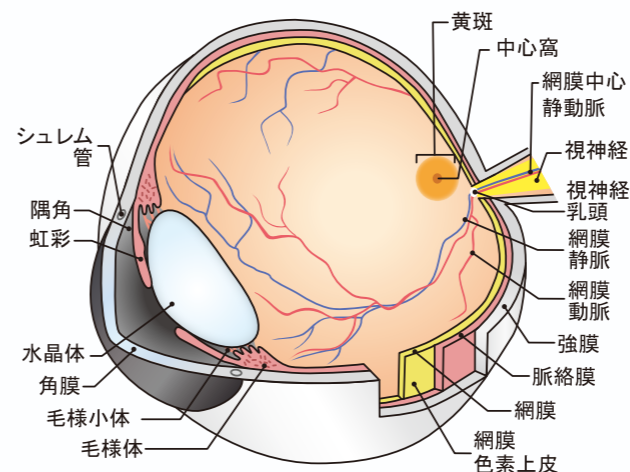
薬物療法やレーザーで治す代表的な病気に加齢黄斑変性があります。加齢黄斑変性では、血管内皮増殖因子（VEGF）が過剰につくられてしまい、脆弱な血管（脈絡膜新生血管）ができて出血やむくみを起こし、重篤な視力障害を引き起こします。予防的に禁煙や有効なサプリメントが推奨されています。こういった病気にはVEGFを抑え込む注射を眼球に打ったり、光線力学療法という特殊なレーザーをあてて脆弱血管を閉塞させる治療を行います。

硝子体手術という眼球の中から治さなければならぬ場合もあります。代表的な黄斑疾患に黄斑上膜があります。

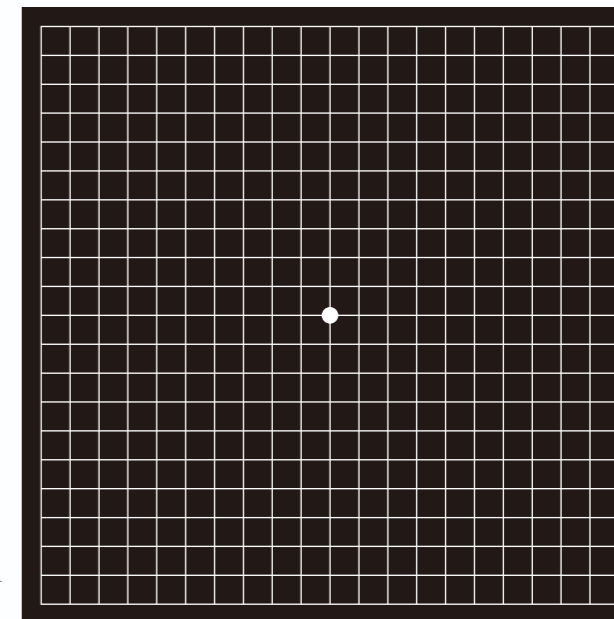
黄斑上膜とは、まさに黄斑の上にセロハン膜ができて網膜を損傷する病気です。原因不明の特発性のこともあれば、炎症、外傷、網膜裂孔などによる二次性の膜形成のこともあります。病態としては、加齢により硝子体というゼリー状物質が収縮し、網膜面からはずれて黄斑の上に膜が残存することが原因といわれています。黄斑とは非常に繊細な部位で、少しでも障害を受けると時に不可逆的な視力障害を引き起こします。そのため、治療が遅れると視力予後に影響を及ぼします。

また、糖尿病の患者さんでも歪みを生じることがあります。糖尿病の方は、慢性期の合併症のなかに糖尿病網膜症を引き起こします。糖尿病の方は高血糖、炎症、酸化ストレスなどにより毛細血管が障害を受けます。糖尿病黄斑浮腫は名前のとおり、黄斑にむくみを生じる病気です。黄斑が障害を受けると視力が低下し、多くの場合、後遺症が残ります。

眼の構造とアムスラーチャート



30 cm離れた位置から片目で中心点を見て、マスの目が正しく見えているかチェックしてみましょう



県立広島病院からのお知らせ

2月のがんサロン

開催日 令和5年 2月15日(水)
時間 14:00~15:00
場所 新東棟2階 研修室及びオンライン
テーマ 『最新!胃がん・大腸がんの治療』
講師 臨床腫瘍科/児玉 美千世 部長
対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん及び
そのご家族
当院での受診歴は問いません
問合せ先 がん相談支援センター
TEL082-256-3561 (定元)
※感染状況によりオンラインのみに
変更の場合あり



がん医療従事者研修会

開催日 令和5年 3月14日(火)
時間 19:00~20:30
場所 県立広島病院 中央棟2階 講堂
テーマ 薬薬連携 (仮題)
演者 県立広島病院 薬剤師予定
対象 医療従事者及びその関係者
問合せ先 総務課管理係 (担当/石岡)
☎082-254-1818
(内線/4271)

①硝子体手術とは

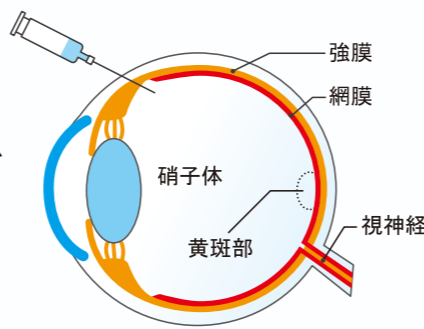
眼球の中にある硝子体と呼ばれる組織を切除し、網膜硝子体の病気を治す手術方法です。適応疾患として、前頁で述べた黄斑上膜、糖尿病網膜症、網膜剥離、硝子体出血、眼内炎、水晶体核落下など様々な疾患があります。硝子体とは、水晶体と網膜の間にあるコラーゲン線維のことで、この硝子体が何らかの原因で病変部と癒着し、牽引がかかることが病気の始まりです。強膜の下に細い器具を入れて硝子体を切除し、適切に治療していきます。合併症としては、網膜剥離、感染症、緑内障、黄斑浮腫、角膜障害などを惹起する危険性があります。

②レーザー治療

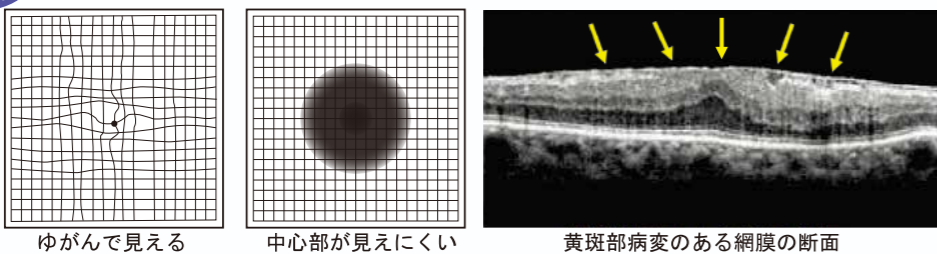
網膜疾患のレーザー治療は通常のアルゴンレーザー治療と加齢黄斑変性に対する光線力学療法があります。アルゴンレーザー治療は網膜裂孔などに対して網膜剥離を予防するために地固め（接着）として行います。また、糖尿病網膜症に対しても行います。糖尿病網膜症の患者さんは、虚血領域が増加し組織の酸素不足が続くと、新生血管が発生し、硝子体出血や緑内障を引き起こします。そうならないために、予め虚血部位にレーザー治療をして新生血管の発生を予防します。光線力学療法とは、光感受性物質であるビスグアインを静脈注射し、病変部にレーザーを照射するというものです。ビスグアインの成分であるベルテポルフィンが病変部である脈絡膜の新生血管部分に集まるので、そこに弱いレーザーを照射することで正常組織への負担は少なく病変部を主体に照射できるといわれています。

③抗 VEGF 注射

黄斑疾患に対する抗 VEGF 注射は、加齢黄斑変性にはじまり、2008 年にはペガタニブナトリウム、2009 年にラニブスマブ、2012 年にアフリベルセプト、2020 年にプロルシズマブ、最近ではバイオシミラー、ファリシマブも販売されています。ラニブスマブは未熟児網膜症にも使用されている良好な効果を示す一方で、高額であることが患者さんの負担になります。また、水晶体損傷、眼内炎などの有害事象が報告されています。



Check



前頁のアムスラーチャートで「ゆがんで見える」「中心部が見えにくい」などの症状がありましたら眼科を受診しましょう。常に眼の状態を知っておくことが大切です。

ご意見箱

外来担当医師がHPに表記してある医師と違うのでは？

外来の担当医師について、ホームページに掲載されている医師と、実際に診療する医師が違っている気がします。

患者は戸惑うため、休診の場合は、貼り紙などをして、わかるようにしてほしい。

貴重なご意見をありがとうございます

休診が生じる場合は、各外来に医師名と休診期日を掲示することとしております。また、急性期病院として、救急患者さんへの対応も担っているため、一般的に急な外来担当医の交代も生じているところですので。そのような緊急事態で、掲示が間に合わなかった場合は、代わりに診療する医師が患者さんに声をお掛けしています。

なお、代診であっても、質の高い医療を提供できるよう当院では、チーム医療体制を整えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

外科医の独り言...no.136

一癒しを求めて

最近、山深い田舎に都会から引っ越して、自給自足の生活を送っている家族を取り上げたテレビ番組をよく見かけます。自前の田畑で米や野菜を作り、そして自生する植物も食卓に上がっています。見た目にも質素で、映し出されるその食卓には、焼肉や豪華な寿司はありません。子供たちは、片道1時間以上かけて山道を歩いて麓の小学校に通います。足腰はしっかり鍛えられ、さらにその子供たちは山野を駆け回って遊び、作物の収穫も手伝うため、テレビゲームをする暇はなく、おそらくスマホは圏外で、ゲームやスマホ中毒になる心配は全くありません。一度はこのような生活環境に身を置いて暮らしてみたいと思う人が少なからずいるからこそ、テレビ番組として成立しているのでしょう。田舎の魅力を伝える番組が放送されるようになったのはいつの頃からでしょうか？田舎生活の映像は、都会生活に疲れた人々の心に沁みる魅力満載の構成となっています。

私は田舎生まれの田舎育ちです。でも広島市内に出てきてもう50年が経ちました。私は小学校まで走って5分の距離に住んでいましたが、片道1時間以上かけて山道を歩いて通学していた小学校の同級生がいました。冬になると雪深くなるので、彼は冬季だけは分校で授業を受けていました。熊が出るとは言っていませんでしたが、「行きはよいよい帰りは怖い」と言っていました。今考えてみると、子供の時の田舎での生活は、自然に囲まれて遊ぶ場所に恵まれて、楽しかったことしか記憶に残っていません。

副交感神経は気持ちが穏やかな時に働きだす自律神経で、身体に貯まった疲れ、ストレスによるダメージを回復させる働きを持っています。自然との触れ合いにより副交感神経は活性化され、その効果は、自律訓練やマッサージなどによるリラクゼーションよりも高いことが証明されています。

自然と触れ合うことが健康に良いことであることに異論はありませんが、今から急に田舎に帰って、自給自足の生活、晴耕雨読の生活を送ることは想像もできません。広島に生活に慣れた私は、田舎生活にすぐに飽きてしまうでしょう。そして時間を持て余し、朝から酒を飲むことになり、健康のためと思って田舎に戻ったのに、結果的にはアルコール中毒になってしまったという結末になりかねません。日が昇るとともに働きに出て、日が沈むと作業を終える地道に働く農耕民族というよりは、日が長い数時間だけ狩りをして、その日の食べる分だけ確保したら、あとはコミュニティで楽しく遊んで暮らす狩猟採集民族の遺伝子の方が、私の体の中では優勢なのかもしれません。

そういえば、芸人さんが田舎の地元住民から食材を分けてもらってアウトドアで調理してキャンプするという番組もありますね。あるいは別のソロ芸人さんが、自分の趣味でソロキャンプしているのを取り上げた番組もありました。このコロナ禍で、1人(ソロ)、アウトドアという言葉が癒しのキーワードなのかもしれません。1人の方が気を使わなくて済むので気楽なことだと思いますが、これも大勢で、あるいは気の合う数名でワイワイガヤガヤと過ごす方が癒される孤独が嫌いな私には理解ができません。ソロキャンプは寂しすぎます。

そういえば、わざわざ田舎に移住しなくても、例えば雄大な自然の画像などの「偽物の自然」でも副交感神経優位となって、リラックス効果が得られることも証明されています。部屋に大自然のポスターを張るのもよし、大自然の画像をパソコンやスマホの待ち受けにするのもよしですが、私のスマホの待ち受けは、副交感神経が最も活性化される孫2人の写真です。



院長/板本 敏行

当院は第六管区海上保安本部と業務協定を結んでいます。

12月22日(木)に第六管区海上保安本部(広島市南区)にて、救急員への辞令交付式が開催されました。当院からは楠救命救急センター長と日下部長が参加しました。

『救急員』とは、消防の救急隊員と同等の応急処置を実施できる者で、今年度、当院と第六管区海上保安本部が研修を担うことで、第六管区内に初めて誕生しました。

『救急員』体制により、今後は第六管区が主に担当している瀬戸内海で発生した傷病者への対応がより強化されます。



救急員と楠救命救急センター長(左から3人目)と日下部長



応急処置訓練の様子